

世界科学データシステム国内推進会議 第3回会合（議事概要）

日時：2013年（平成25年）1月21日（月）10:00～12:00

場所：フクラシア東京ステーション 6階会議室 G

出席者：別紙構成員（宇宙科学研究所 篠原構成員、総務省技術政策課 田中構成員は欠席（代理として技術政策課 徳部補佐が出席））

陪席 WDS 国際プログラムオフィス エグゼクティブディレクター Mustapha Mokrane

議事：

（1）構成員の変更について

WDS 科学委員会委員に東京大学の柴崎教授が就任されたことを受け、本会議の新たな構成員として同教授が認められた。

総務省内の人事異動に伴い、構成員が岡野元技術政策課長から田中技術政策課長に変更となった。

（2）WDS 国際プログラムオフィスの活動状況について

国際プログラムオフィスのエグゼクティブディレクターMokrane 氏から、資料 3-1 に基づき同オフィスの最近の活動状況が紹介された。

（3）ICSU-WDS 科学委員会第7回会合について

村山構成員から資料 3-2 に基づき、昨年9月に台湾で行われた標記会合の概要説明が行われた。また、柴崎構成員からも追加の情報提供があった。

（4）WDS 関連活動について

① 五條堀構成員から、CODATA 関係の活動及びバイオ関係のデータ活動について概要説明が行われた。

② 村山構成員から、資料 3-3-1 に基づき、CODATA-ICSTI データサイテーションタスクグループの活動について概要説明が行われた。

③ 小池構成員から、資料 3-3-4（席上追加）に基づき、IRDR、GEO/GEOSS、DIAS について概要説明が行われた。また、渡邊構成員から IRDR のデータワーキンググループに関する追加の情報提供があった。

④ 村山構成員から、資料 3-3-2 に基づき、日本地球惑星科学連合 2013 年大会における WDS・DIAS セッションの開催について概要説明が行われた。

⑤ 渡邊構成員から資料 3-3-3 に基づき、日本学術会議の ICSU 附置委員会対応小分科会及び WDS 小委員会関連の活動報告が行われた。また、村山構成員から Future Asia 関連の動きについて概要説明が行われた。

⑥ 家森構成員から資料 3-3-5（席上追加）に基づき、IUGONET の取組に関する概要紹介が行われた。また、村山構成員から資料 3-3-6（席上追加）に基づき、地球電磁気学・地球惑星圏学会からの報告書に関する概要説明が行われた。

（5）サイエンスクラウド運営部会第1回会合について

村田構成員から資料 3-4 に基づき、昨年 9 月に行われた標記会合の概要説明が行われた。

(9) 今後の予定

事務局から資料 3-5 に基づき、概要説明が行われた。

(10) その他

事務局から参考 3-4 に基づき、情報通信研究機構が **Regular Member** として WDS に新たに登録されたことが紹介された（既に登録された京都大学を含め、日本国内ではこの時点で 2 機関が加盟）。

以上